

令和4年度 北広島市市民協働推進事業  
公開プレゼンテーション及び事業報告会の内容及び質疑

日 時	令和4年6月23日(木) 18:00~20:00
会 場	北広島市役所3階 会議室3C・D
出席委員	橋功記委員、山口規子委員、川辺栄子委員、高嶋良平委員、原口淑子委員
傍 聴 者	0名
市出席者	【市民環境部】高橋部長 阿部次長 【市民参加・住宅施策課】山田課長、畠山主任、遠藤主事

1. 開会

2. 評価・審査についての事前説明

3. 事業報告会

《令和3年度申請 北広島さんぼまち商店会》 発表

竹山高原温泉が一番配布した結果となった。

道新に掲載したので広く周知できた。

課題については、温泉なら休憩所で応募のために書いたりできるが、

スーパーなら通り過ぎるだけで応募しない。

今後は西口エスコンの新ビルでアンテナショップなどを検討したい。

～質疑応答～

○A 委員

今後もエコバッグを作成するのか。

●さんぼまち

今後は作成しない。世の中の需要が落ちている。まず、エコバッグを見かけない。

○B 委員

作った数が1,700で配布が1,629、残ったものはどうしたのか。

●さんぼまち

応募し配布したが、その後、追加でお店から欲しいと言われたところに配布し、

すべて配布した。

4. 公開プレゼンテーション

《令和4年度申請 ふれあいステーションほっと運営委員会》 発表

ほっとは地域のボランティアが活動し、様々なコミュニティ事業を定期的実施している。利用料は基本的には無料、来場者は市内の方がほとんどである。

現在プロジェクターは北ひろしま福祉会から借りているが、利用日が被ると使用できず、活動を広げられていない。活動は北ひろしま福祉会などからの寄付金で成り立っている。

無線ルーター(WIFI)でほっとの活動を発信できるし、プロジェクターは小さなテレビ画面では見づらいので、それを解消できる。

令和4年度 北広島市市民協働推進事業  
公開プレゼンテーション及び事業報告会の内容及び質疑

～質疑応答～

○D 委員

子供食堂の食材はどう調達しているのか。

65歳以上の割合が高いが、子供と高齢者が一緒にできるような事業はあるのか。

●ほっと

色々な寄付があるので、それでやりくりして食材を調達している。

子供と高齢者が一緒にできる活動としては昔遊びや、寺子屋などがある。

○B 委員

コロナ禍における事業と公的な施設の違いについては。

決算にある利用料について。

●ほっと

利用料については、教室を個人で機械を利用したり、愛好会などの場合は有料としている。

公共施設との違いは、出入り自由で縛りがまったくない、知識のある方が先生になったり、

リーダーとなって参集して活動するような形。参加しやすい形となっている。自由にやっ

ている。基本的には運営委員がいて、会議が定期的に行われる。その会議では地域で課題

となっている事業について話し合い、それを解決するために、ほっとで実施している。

○A 委員

プレゼンを聞いてもプロジェクターと無線LANルーターの必要性について。

100歳体操のほかになにか活動はあるのか。

●ほっと

100歳体操の他、大人の寺子屋、高齢者を集めてのストレッチ、ほっとを拠点に高齢者施

設やデイと中継したり、コミュニティの面でも双方向でのつながり、教材としてのYOUTUBE

を使用した寺子屋や食育など、さらに広がりができると思う。

《令和4年度申請 北海道きたひろ観光協会》 発表

フードコーディネーターや各種事業者と連携し、試食会なども実施しながら進める。

賛同事業者も拡大していく。メディアにも周知する。

北広島市独自のお土産としても広げていきたい。ブランディング専門家などとの連携する予定。

ヒントとなったのは鎌ヶ谷市でのハムカツによる地域おこし。

# 令和4年度 北広島市市民協働推進事業 公開プレゼンテーション及び事業報告会の内容及び質疑

## ～質疑応答～

### ○A 委員

誰がどのように主体的に動いているのか。

食を提供できる飲食店は市内にあるのか。

飲食店には話してあるのか。

他市町村にも協力などを得ながら盛り上げていく必要があると感じる。

飲食店の提供に限る必要はない、テイクアウトなどを視野に入れてほしい。

### ●観光協会

商工会や料飲食店組合、観光協会などが中心となって、専門家などの協力を得ながら進めていく。市内の飲食店については、あまり目立たないが結構な数がある。ゴルフ場のレストランも可能性はある。飲食店にはまだ打診はしていないが、宿泊施設等とは意見交換している状況。また、テイクアウトは考えているが、大手のスーパーでの提供は難しいと思っている。市内でテイクアウトをやっている事業者に打診したい。

### ○D 委員

提案がファイターズ関連に寄っているように見えたが、ファイターズ関係と赤毛米以外の新たな食を発信してほしい。

### ●観光協会

たまたまきっかけとなるファイターズの鎌ヶ谷のハムカツを取り上げただけ。今のところファイターズに限定するという事は考えていない。

### ○E 委員

令和5年3月までに商品化が間に合うのか。

他市町村などは地場の作物を利用したメニューがあるが、そういったものを調べているのか。

### ●観光協会

リサーチしている。ハムカツについてはB級グルメがコンセプト、詳しい札幌市の業者にもリサーチはしている。期間は少ないが、リサーチした結果いけると考えている。

### ○B 委員

きたひろコロッケやきたひろカレーなどあったが、一過性になってしまわないか不安がある。たとえば小樽であればあんかけやきそばなど、北広島市でいうとお菓子の安寿真さんの作っているものなど、他の飲食店が作っているものの後押しの方がいいのではないかと。

### ●観光協会

これはきっかけと考えている、料飲食店組合などとの連携をそのままに、その後、第2弾・・・と続いていければ、と考えている。

## 令和4年度 北広島市市民協働推進事業 公開プレゼンテーション及び事業報告会の内容及び質疑

---

### ○C 委員

すでに声をかけている店舗はあるのか。

### ●観光協会

まだ声をかけていない。補助金が決まり次第、店舗へ周知していきたいと考えている。

### 5. 協議事項※ここからは非公開

《令和3年度 公益活動事業補助金 事業評価》

《令和4年度 公益活動事業補助金 審査》

### 6. 閉会

**議事録署名委員**

---